



## 中央委員会年間議長



挨拶を述べる古賀委員長

※決議内容の詳細はかべ新聞第1号[参照](分会掲示板、インターネット西鉄労組ページに掲載)

【発行所】福岡市中央区大手門1丁目4番16号  
TEL092-771-2931 西日本鉄道労働組合  
【編集発行者】川瀬直之  
定価1部30円 送料共  
(この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています)  
西鉄労組ホームページ(<http://nnr-u.org>)▶

## 2018年秋闇方針決定

■開催日...10月19日(金)

■場所...組合本部

## 第1回中央委員会

職場に「もりやたかし」  
がやつてくる!

11月1日(木)より、「もりやたかし」九州キャラバンが始まります。来年夏の第25回参議院議員選舉における私鉄総連組織内候補

筑紫業務分会では、青年女性部主催の1泊2日キャラバンを、9月9日(日)から16日(日)、東峰村にて開催しました。「团结強化の趣旨のもと、のべ約100人の組合員が参加。新入組合員のほか、OBの方々にも多く

柳川業務分会では、10月13日(土)、連合福岡南筑後地協主催でおこなわれた「アジア・アフリカ支援米稲刈り」に参加しました。連合では、

筑紫工場分会青年部では、9月16日(日)、唐津の「国民宿舎いはば島」で、若手組合員の親睦を深めるため、年間行事レク

レシヨンを開催しました。参加者16名が、

ドアップパドル

ボート」を体験

しました。また、BBQ

では、新鮮な海の

幸に舌鼓を打ち

ながら、若手組

合員の親睦を深

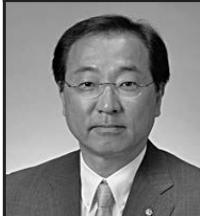
め楽しいひと時

を過ごすことができました。

東峰村キャラバンで団結強化  
筑紫業務分会アジア・アフリカ支援米の稲刈りに参加  
柳川業務分会若手組合員の親睦深める  
筑紫工場分会青年部

来年春の福岡市議会議員選挙(早良区)で西鉄労組組織内候補として擁立が決定している「こんどう英樹」氏は、平日の毎朝、早良区の脇山口交差点にて、朝のご挨拶をおこなっています。最近は道行く人からも声をかけられるとのこと。近くを通った際には、ぜひ激励してあげてください。

## まっすぐ地域を見つめます

佐々木とおる  
福岡県議会議員  
西鉄労組  
準組織内候補

東区

## 県交通「第5回女性セミナー」

■開催日...10月9日(火) ■場所...福岡サンパレス



藤田講師(第2講座)

◆第1講座  
「働く女性の健康を考える」  
元衆議院議員 大塚製薬㈱福岡支店係長  
藤田枝氏

◆第2講座  
「働く女性と政治を考える」  
元衆議院議員 大田原美奈子氏



森山さん、黒木さん、吉田さん、合田さん

他の単組との  
交流、貴重な  
体験に

私はこのような行事に参加したことなく、他の単組の方との交流や意見交換などにとても不安がありました。しかし、意見交換では自分の職場の現状を言い、また、他の職場の現状を知ることができました。こういった面だけではなく、他の単組の様々な職場の方との交流も深めることができ、自分にとって貴重な体験になりました。このような行事があつたら積極的に参加していきたいと思います。

## 私鉄総連「青女協定期総会」

■開催日...10月10日(水)～11日(木) ■場所...静岡県伊東市



## 私鉄青女の歩は日本の歩

私鉄総連青年女性協議会は、8年度の活動をスタートさせた。

また、「組織内議員の必要性」というテーマで分散会も開催され、座長を務めた森山さんが全体報告をおこなった。

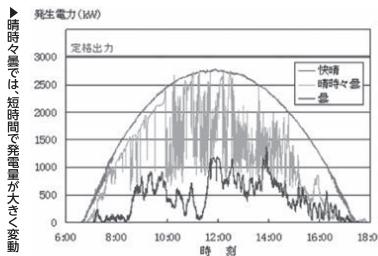
【青女協事務局長 神宮竜弥】

8年度活動方針を決定するとともに、スローガン「私鉄青女の1歩は日本の1歩、今こそ踏み出そう確かな未来へ」を採択し、2018年度活動方針を決定する

私鉄総連青年女性協議会 第50回定期総会  
松尾さん(柳乗)、中村さん(事業)の6名の女性組合員が参加し、「働く女性」をテーマにした講演で知識を深め



中央給電指令所(中央給電指令所パンフレットより)



初日は、九電本社の「中央給電指令所」を見学しました。まず、稲森副長から、「電気はストックできないため、需要と同じ量を常に発電し続ける」と周波数が乱れ、広域停電につながる可能性がある。そのため、指令所では、電力需要の動きを予想しながら、九州各地にある発電機の発電量を調整していると、指令

**電力は不足しても余つてもダメ**

10月15日(月)・16日(火)、電力総連主催の「環境・エネルギー・フォーラム」に参加し、九州の電力系統運用状況や、離島における再生可能エネルギー(再生エネルギー)の出力制御について学習しました。奇しくも、フォーラム直前の13日(土)に、九州で太陽光発電の出力制御が行われ、メディアでも大きく報道されていたため、高い関心をもって参加することができました。

10月15日(月)・16日(火)、電力総連主催の「環境・エネルギー・フォーラム」に参加し、九州の電力系統運用状況や、離島における再生可能エネルギー(再生エネルギー)の出力制御について学習しました。奇しくも、フォーラム直前の13日(土)に、九州で太陽光発電の出力制御が行われ、メディアでも大きく報道されていたため、高い関心をもって参加することができました。

## 電力の安定供給を支える指令所の匠

所の持つ重要な役割について説明がありました。しかし、この重要な任務を担当しているのは、たった3名! 刻々と変化する需給を予想しながら発電量を調整しました。

要を予想しながら発電量を調整することは、まさに匠の技だと感心しました。

再エネが増えることは、環境面では喜ばしいですが、指令所の方々が大変ご苦労されているという侧面を知ることができました。

### 出力制御は安定供給のため



### 再エネ増で供給量の調整が大変に

稲森副長によると、近年、太陽光発電が急増したことで、電力を安定供給するために、刻一刻と変化する太陽光発電の動きを予想しながら、火力などの発電量を増減しなければならず、こ

の動きを予想しているそうです。その対策として、指令所では毎日、気象予報士さながらに、様々な気象情報を収集し、天候の動きを予想しているそうです。

稲森副長によると、近年、太陽光発電が急増したことで、電力を安定供給するために、刻一刻と変化する太陽光発電の動きを予想しながら、火力などの発電量を増減しなければならず、この動きを予想しているそうです。



新吉岐発電所の煙突



また、私が一番聞きたかった、13日に行われた太陽光出力制御についても説明がありました。私は、太陽光を出力制御する前に、火力や原子力を完全に止めるのが先ではないかと思っていました。しかし、火力などは急に止めたり動かしたりすることが難しく、電力を安定供給し続けるためには最低出力まで抑制するのが精いっぱいだそうです。また、余剰電力については、揚水発電の揚水を利用したり、九州以外に送電したりといった様々な対策も行っているそうです。それでも、電力供給が電力需要を上回ることが予想されたため、ルールに基づいて出力制御を行ったとの説明がありました。太陽光出力制御について、メディアでは否定的な報道もありましたが、説明を聞いて出力制御は電力を安定供給するために必要な一時的対策であり、課題はあつても非難されるようなことはないと思いました。

### 離島では行われている出力制御



2日目は、長崎県壱岐市の「新壱岐発電所」に向かい、火力発電施設を見学した後、壱岐独自の電力供給が複数あるため、季節によっては火力発電の出力を最低限まで抑制しても供給過多にな

ることがあり、壱岐独自で太陽光発電の出力制御を行っているとの説明がありました。メディアで大きく取り上げられた太陽光の出力制御が、離島の壱岐ではごく普通に行われていることが意外で、驚きました。その後、出

で、電力の安定供給を行なう大変さを実感しました。

壱岐ソーラーパークを見学。見学場所には、リアルタイムの発電量が表示されました。しかし、この重

い負担がかかるたびに発電量が大きく低下するのを目の当たりにして、再工

作の実感しました。

## 電力総連「環境・エネルギー・フォーラム」参加報告

力約2MWのメガソーラー「壱岐ソーラーパーク」を見学。見学場所には、リアルタイムの発電量

が表示されました。しかし、この重

い負担がかかるたびに発電量が大きく低下するのを目の当たりにして、再工

作の実感しました。

パート・アルバイト・派遣など、働き方に関係なく、すべての労働者に適用されます。福岡県以外の方もお住いの都道府県の最低賃金は、最低賃金以上です。

金をご確認ください!

### 労働ニュース

10月から福岡県の最低賃金が814円に

で、最低賃金が改定されました。労働しているご家族の賃金は、最低賃金以上です。

「また同じ光景が…」  
岩井 勝紀さん  
(第3部会)



### まんがMANGA TIMES タイムス

●教育宣伝部では、漫画や写真のご応募をお待ちしています!(作品の応募は、社内連絡便で)

今回のフォーラムに参加する前は、刻も早く100%再エネで発電するべきだと安易に考えていましたが、電力の安定供給のために苦心されている指令所の方々のお話を聞いて、当面は様々な発電形態をバランスよく利用していくことが必要だと思いました。同時に、これからは、普段何気なく使っている電気に対しても感謝の気持ちを忘れないように利用していました。大変貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

【教育宣伝部 川瀬直之】

### 私鉄総連19春闘ポスター・ワッペン募集!

私鉄総連は、19春闘で各職場に掲示するポスターと、組合員が着用するワッペンのデザインを募集しています。採用されれば、日本全国の私鉄の仲間に、あなたのデザインした作品が届きます。締め切りは、12月7日(金)、組合本部必着(教育宣伝部宛)です。社内連絡便でお送りください。

#### 19春闘ポスター



◆「春闘・公共交通利用促進」を表現したもの

◆サイズはA2縦(509.3mm×419mm)、色彩は自由

#### 19春闘ワッペン



◆「春闘・公共交通利用促進」を内外にアピール、図案化したもの

◆サイズは丸型(直径8cm)、色彩は地の白色も含め3色まで

### 働くお父さんお母さんへ

※このコーナーでは、春闘作品展でいただいた、ご家族からの作文をご紹介します。

**お父さんへの想い**

ぼくの家族は5人家族で、2人の姉がいます。「一番上の姉は一人暮らしをしています。2番目は、中学3年生です。そして、お父さんは西鉄で働いています。ぼくが初めてバスの運転手だと知った時は、「すごいなあ」と思いました。どこがすごいのかというと、普通の車よりバスの方が何倍も大きい、ボタンやレバーなどが増え、より段ご難しくなっているにもかかわらず、運転しているところです。他にも、着く時間などを合わせないといけないのもすごいと思いました。(これがぼくのお父さんだと思うと、すごくしてやがれがないと思います。飛行機の運転手、電車の運転手、大きければ大きいほどすごいと思いますが、そんなことは関係なく、車より大きいものを運転するだけで、すごいと何回も思います。)

このように、車より大きいものを運転していることについても感謝しております。本当にいつもありがとうございます。これからも、仕事を頑張って、長生きしてほしいと思っています。

中学1年 城戸 健丞さん

(新宮分会、城戸正美さんご家族)